

## 准教授の公募

神戸大学 都市安全研究センター リスク・マネジメント研究部門 社会基盤マネジメント  
分野／工学研究科 市民工学専攻 人間安全工学講座 地盤安全工学研究分野（兼任）

部署 URL： <http://www.rcuss.kobe-u.ac.jp/> <http://www.shimin.eng.kobe-u.ac.jp/>

機関種別：国立大学

公募内容：都市安全研究センターのリスク・マネジメント研究部門では、都市災害が発生する時、社会が災害から受ける影響を最小とするために、社会基盤施設、地域・生活、産業・経済の各システムについて事前に整備しておくべき方策などについて研究する。その中で「社会基盤マネジメント」分野では、災害発生時に被害を最小とするための研究を推進している。都市安全工学に関する深い学識と卓越した専門能力を持つ工学人材の育成、都市安全工学教育の充実と向上を図り、さらに防災減災に関する新たなプロジェクトを展開し社会実装することが期待されている。そのため、地すべり、斜面・盛土崩壊、側方流動、土石流などの地盤災害や、それに起因する構造物基礎の損傷などを対象として、発災とその後の挙動を高精度に予測し、被害予測や対策効果を検討することによって防災減災に資する先端的研究を行うことができる人材を募集する。なお採用された場合には、都市安全研究センターおよび工学部市民工学科、工学研究科市民工学専攻が提供する土質力学や地盤工学に関連する専門科目やその他共通的な専門科目および全学、自然科学系、工学系の共通科目の教育担当および学内の管理・運営の担当も行う。

研究分野：大分類 工学

小分類 土木・建築工学

勤務形態：常勤（任期なし）

勤務地：近畿－兵庫県

募集人員：1名 准教授

応募資格：

- (1) 学位：博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有すること。
- (2) 教育研究領域と求められる資質：
  - (ア) 専門性：地盤に関連した災害や対策技術について優れた研究業績を有すること。
  - (イ) 国際性：海外との人的ネットワークを有し、都市安全研究センターの国際活動に貢献できること。
  - (ウ) 協調性：教育研究における見識、専門分野にとどまらず他分野の研究者らと協働・協調しながらプロジェクトを企画立案し、実施できる資質を有すること。
  - (エ) 社会貢献：社会貢献に積極的に寄与できること。
  - (オ) その他：日本語および英語によって学生の教育および研究指導を行えること。

募集期間：2023年9月1日必着

着任時期：2024年4月1日以降のできるだけ早い時期

応募書類：

- (1) 履歴書：学歴、職歴、研究活動歴、国内および国際学会活動歴、教育歴、社会活動歴、受賞歴、その他の特記事項（特許など）に分けて記載すること。
- (2) 研究業績リスト：「著書」、「査読付き論文（Web of Science に登録されている雑誌論文に※を付す）」、「解説・総説」、「国際会議などのプロシーディングス論文」、「大学・研究機関などの紀要・報告」、「国際会議などにおける招待講演」、「その他の学術講演など」に分けて記載すること。
- (3) 主要論文3編の別冊（コピー可）。
- (4) 過去5年間に研究代表者／分担者として獲得した競争的資金（科学研究費など）のリスト（研究代表者か分担者かを明記）。
- (5) 着任後の教育に関する抱負、研究に関する抱負（各A4用紙1枚程度）。
- (6) 応募者について意見が伺える方2名の氏名と連絡先（E-mailを含む）。

選考方法：書類選考の上、面接を行うことがある（選考結果は文書で通知します）。面接に必要な旅費は自己負担ください。

提出先：

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

神戸大学都市安全研究センター

センター長：滝口 哲也

電話／FAX：078-803-6437（都市安全研究センター事務室）

e-mail: takigu@kobe-u.ac.jp

封筒の表に朱書きで「都市安全研究センター准教授応募書類在中」と明記し、簡易書留としてください。応募書類は原則として返却しません。

連絡先：同上

備考：書類選考の上、面接を行うことがある（選考結果は文書で通知します）。面接選考の際の交通費等は自己負担ください。

神戸大学は男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎し、業績および資格等に係る評価が同等である場合には、女性を優先的に採用します。